

テーマ：パウロの働きを支えた同労者たちはどのような人物だったか？

○パウロの忠実な同労者たち：

6. エパfras(12-13)

▶「あなたがたの仲間のひとり」

※コロサイ 1:6-7

「…福音はそうにしてあなたがたに届いたのです。これはあなたがたが私たちと同じしもべである愛するエパfrasから学んだとおりのものです。」

▶「キリスト・イエスのしもべ」

▶「励んでいます」

※1 コリント 9:25

「また闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。」

※ルカ 22:44

「イエスは、苦しきもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。」

7. ルカ(14a)

※2 コリント 11:23-27

「私の労苦は彼らよりも多く、牢に入れられたことも多く、また、むち打たれたことは数えきれず、死に直面したこともしばしばでした。ユダヤ人から三十九のむちを受けたことが五度、むちで打たれたことが三度、石で打たれたことが一度、難船したことが三度あり、一昼夜、海上を漂ったこともあります。幾度も旅をし、川の難、盗賊の難、同国民から受ける難、異邦人から受ける難、都市の難、荒野の難、海上の難、にせ兄弟の難に会い、労し苦しみ、たびたび眠られぬ夜を過ごし、飢え渴き、しばしば食べ物もなく、寒さに凍え、裸でいたこともありました。」

※2 テモテ 4:11

「ルカだけは私とともにおります。」

「私は何も捨ててはいません。全てを受けたのです。福音の宣教師として召されることは、神が人に与えることのできる最高の栄誉だと私は考えるのです。」(マーティン・ロイドジョーンズ)

8. デマス(14b)

※ピレモン 24

「私の同労者たちであるマルコ、アリストアルコ、デマス、ルカからもよろしくと言っています。」

※2 テモテ 4:10

「デマスは今の世を愛し、私を捨ててテサロニケに行ってしまい…」

※マタイ 7:21-23

「わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行う者が入るのです。その日には、大ぜいの者がわたしに言うでしょう。『主よ、主よ。私たちはあなたの名によって預言をし、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって奇蹟をたくさん行ったではありませんか。』しかし、その時、わたしは彼らにこう宣告します。『わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け。』」